



本に恋する季節です！

今日から読書週間です。10月27日～11月9日、毎年文化の日を中心にした2週間がこれにあてられ、『本に恋する季節です！』が今年読書週間の標語。そして10月27日は文字・活字文化の日。さらに11月1日は秋田県の県民読書の日。本に関する「とき」が重なっています。図書館ではいつでも本に恋する皆さんの手助けをしていますので、お気軽にお越しください。ちょっと館内をひと回りするだけでも心ひかれる本との運命的な出逢いがあるかもしれません。

❖背景

読書週間は、1947年（昭和22年）「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意のもとに、アメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならい、11月17日～23日に第1回が開催、翌年の第2回からは現在の10月27日～11月9日の2週間となり70年以上続いています。

文字・活字文化の日は、文字・活字文化振興法によって制定された記念日で、読書週間の1日目であることが由来となっています。

県民読書の日は、読書活動を通じて文化的で豊かな社会の構築に寄与することを目指し、子どもから大人まですべての県民が読書に親しむ機運を更に高めるため11月1日に定められました。

❖いつもより近く

そうは言っても一年を通して読書している、という方も多いかと思いますが。そんな方は、かつて恋をしていた本をもう一度読み返してみませんか。お気に入りでも何度も読んでいる本、初めて衝撃を受けた思い出の本など、本との距離がまた一歩ぐっと近くなります。

忙しくて読書をする暇がない、本にはあまり馴染みがない、という方はこのタイミングで読み始めるのもいいかも。難しく考えず、面白そうと思った本を1日10分位から。きっかけさえ掴めれば思いがけなく長く本とおつきあいできたりします。

でも、と躊躇っている方に、参考にしていただきたい本の選び方を。図書館には通常の本棚のほかにコーナーを設けて、オススメの本、話題の本、毎月のテーマに沿った本などを展示しています。図書館のHPやお便りでもオススメの本を紹介していますし、文学賞の受賞作、映画やドラマの原作、新聞や雑誌で紹介された本など、何かで見たという作品は興味も持ちやすいかなと。短編集やアンソロジーなど、寝る前やちょっとした時間に一編ずつ読める本も結構いけます。あとは表紙、装丁に一目惚れした本を選んでみても。

私も、この秋公開の映画主題歌が好きなアーティストだったという理由で原作本を読み返しました。どんな出逢い方でも大丈夫。皆さんも図書館で素敵な本に恋してください。

あらためてと思いますが、今年の読書週間の標語はぐっときました。ポスターも素敵ですよ。読書している人の小指と赤いスピン（本の葉紐）が結ばれています。運命を感じます。

❀お知らせ

毎年花岡保育所の園児たちが描いた読書感想画を、花岡地区産業文化祭の参加事業として展示しています。今年は11月3日～5日の期間中のうち、3、4日が展示日にあたります。その後栗盛記念図書館に8日～17日まで展示されますので、ぜひ足をお運びください。

さらにこちらも恒例の企画ですが、4日～17日に花矢図書館内において役目を終えた古い雑誌をプレゼントします。一回の来館で一人様2冊まで。数に限りがあるため、お目当てのある方はお早めにどうぞ。（花矢：た）

❀キッチンカーがきます

11月のキッチンカーの予定は、1、3、9、16、17、19、23、30日です。「ママだけずるい」と言われているお母さん、お子さんにジュースやミルク、チョコドリンクもあります、親子でお楽しみください。（保）